



2021年10月6日

各位

会社名 株式会社ウェザーニューズ
代表者名 代表取締役社長 草開 千仁
(コード番号 4825 東証一部)
問合せ先 IR リーダー 河合 茂
(TEL : 043 - 274 - 5536)

第2四半期連結業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2021年7月1日に公表いたしました2022年5月期第2四半期連結累計期間および通期の業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期 第2四半期連結累計期間の連結業績予想値の修正 (2021年6月1日～2021年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 9,700	百万円 600	百万円 600	百万円 500	円 銭 45.51
今回修正予想(B)	9,900	800	800	600	54.61
増減値 (B-A)	200	200	200	100	
増減率 [%]	2.1	33.3	33.3	20.0	
(ご参考) 前期実績 (2021年5月期第2四半期)	9,038	816	812	578	52.81

2. 当期 通期連結業績予想値の修正 (2021年6月1日～2022年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 19,300	百万円 2,600	百万円 2,600	百万円 1,900	円 銭 172.93
今回修正予想(B)	19,500	2,600	2,600	1,900	172.93
増減値 (B-A)	200	0	0	0	
増減率 [%]	1.0	0	0	0	
(ご参考) 前期実績 (2021年5月期)	18,843	2,444	2,554	1,861	169.81

3. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績予想につきまして、モバイル・インターネット気象の売上が継続的な新コンテンツの投下や広告ビジネスの拡大により想定を上回って推移していることから、売上高、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は増加する見込みです。

通期業績予想においても、同様の理由により売上高が前回発表予想を上回る見込みですが、費用面においてソフトウェア開発のインハウス化・アジャイル型開発へのシフトの更なる推進に向けた投資促進を鑑み、営業利益以下の各段階利益は前回発表予想を据え置きとしております。

(注) 本資料に記載しております予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

以上